

## 平成23年度 第1回宇部市地域自立支援協議会(会議録)

日時:平成 23 年 6 月 16 日(木) 17:00~18:30

場所:宇部市シルバーふれあいセンター 3階 第3講座室

欠席者:丸田育美委員、藤本和明委員、益原忠郁委員

出席者:別紙委員名簿から欠席3委員を除く17委員

市 健康福祉部 落合部長、白石次長

障害福祉課 中野課長、松谷補佐、正木係長

奥村係長、川崎主査、實安主任

中島主任、徳田事務職員

はじめに

### (1) 市健康福祉部長挨拶(概要)

第三次宇部市障害者福祉計画が、皆様のおかげで作成できた。今年度は、宇部市障害福祉計画の改定があるので、皆様のご協力をいただきたい。

3月11日に東北東日本大震災が発生し、市では、いろいろな支援の取り組みを行っており、福島県いわき市と岩手県大船渡市に、職員を派遣している。

今年は市制90周年を迎える記念となる年であり、宇部市で障害者スポーツの全国大会が開催されるので、市として、しっかりと取り組んでいきたい。

### (2) 新委員の委嘱状交付(宇部公共職業安定所 川元啓之委員)

#### 1 「第三次宇部市障害者福祉計画」について

<概要> 事務局(障害福祉課)から説明

「第三次宇部市障害者福祉計画」は、皆様やいろいろな関係団体等のおかげで作成できた。なお、計画書の全編に視覚障害者にも対応できる音声コードを添付した。

この計画書については、市議会に報告し、議員全員に配布した。今後、いろいろな関係団体にも配付を行い、ホームページにも掲載したいと考えている。

今後、計画の推進については、障害総合福祉法(仮称)の動向を踏まえながら、実施計画を作成して取り組みたいと考えている。

<質疑応答>

議 長: 音声コードは聞きとりやすいものになっているか。

事務局: 印刷業者とやり取りしながら、音声コードをすべて確認し作成した。なお、音声コードの読み取り機は、障害福祉課と楠総合支所にある。

#### 2 「第3期宇部市障害福祉計画」について(スケジュール等)

<概要> 事務局(障害福祉課)から資料に沿って説明

<質疑応答>

委 員: 障害福祉計画に第1期、第2期、第3期があるが、第1期は県と宇部市だけでやるのか。

事務局: 第1期宇部市障害福祉計画については平成19年4月に、第2期については平成21年3月に作成しており、今回、作成しようとするのは第3期である。いずれも国の方針に基づいて作成している。障害福祉サービスの基盤整備が大きな目的であるが、数値については国、県、市で連動している。数値目標のための具体的な方策については、市の独自性を出したい。

委員：事業所の意向調査の方向性について。

事務局：県に確認しながら実施したい。又、その結果を第2回の会議で報告したい。

委員：障害者団体への意見聴取は、どういう方法でやるのか。

事務局：詳細については、まだ決まっていないが、できれば、事前質問表を配布して障害者団体の意見をお伺いしたい。

### 3 平成22年度実績報告

#### ①「第2期宇部市障害福祉計画」に係る実績報告

<概要> 事務局(障害福祉課)から資料に沿って説明

「第2期宇部市障害福祉計画」に係る平成22年度障害福祉サービス等の量の実績報告を説明する。

平成22年度障害福祉サービス等の量の実績報告については、資料のとおり。

#### ② 相談支援事業の実績報告

<概要> 事務局(障害福祉課)から資料に沿って説明

### 4 障がい等地域支援ブロック会議の報告

<概要> 事務局(障害福祉課)から資料に沿って説明

<質疑応答>

議長：この資料だけ、障がいの「がい」の平仮名なのはなぜなのか。

事務局：会の名前の「がい」は、平仮名を使用することを会の参加者で決定した。固有名詞と考えている。

### 5 課題の経過報告

#### ① 防災情報の伝達について

<概要> 事務局(障害福祉課)から資料に沿って説明

東日本大震災を受けて、防災についての主な意見

- ・ 震災の時には、「個人情報保護」を言っている場合ではない。
- ・ 防災意識を高めるためには、訓練の重要性を実感した。
- ・ 災害にはいろいろな種類があるので、それぞれを想定し、対応すべきだ。
- ・ 防災に係る検討会議は、4回では少ないのではないか。

#### ② 障害者や関係機関などへの相談支援事業所、相談支援体制の周知について

<概要> 合同ネットワーク会議事務局から説明

6月10日に、県や山陽小野田市や美祢市も含めて約30名の精神福祉の事業所の方やボランティア等が参加して、合同ネットワーク会議を開催した。

・相談支援事業所が福祉サービスの事業所に利用者を紹介した後、何か問題が発生して福祉サービスを中断した場合、情報が相談支援事業所に返っていない。

・福祉サービスの事業所が、相談支援事業所や相談支援体制のことを理解していないなどの問題点が出された。

次回の会議で引き続き検証し、本協議会に報告する。

### 6 「宇部市障害者就労ワークステーション」の取組みについて

<概要> 事務局(障害福祉課)から資料に沿って説明

## 7 その他

<概要> 事務局(障害福祉課)から配布資料(パーソナル手帳、耳マークの設置、宇部市身体的・精神障害者相談員名簿)の説明

<質疑応答>

委員： 今日、障害者施策がいろいろ変化しているので、国の情勢等を協議会委員に報告してほしい。そうすれば、今から作る障害福祉計画と国の施策との整合性がとれるのではないか。

事務局： 今後、対応する。